

2024 年度(令和 6 年度)
法学部・法律専攻

基礎演習 第Ⅱ期募集要項

応募期間	:	9月4日(水)12時00分～9月10日(火)12時50分
応募方法	:	K-SMAPY II (アンケート機能)
選考結果発表	:	9月13日(金)20時(予定)
発表方法	:	K-SMAPY II

【注意事項】

- ◆ 各クラス20名を上限とします。20名以上の応募があった場合、各教員が指定する方法(志望理由や課題の記述など)に基づく選考が行われます。また、応募者が20名未満の場合でも、志望理由や記述の内容によっては不合格となる場合もあります。
- ◆ 演習の内容や選考方法は担当教員によって異なるので、この募集要項をよく読んで確認したうえで、応募するようにしてください。
- ◆ 第1期募集で定員に満たなかったクラスを募集します。
- ◆ 「基礎演習」では、毎回の出席が原則です。履修中、やむを得ず欠席しなければならない場合には、必ず事前に担当教員に申し出て、その指示に従うようにしてください。

担当教員名	宮内靖彦				
担当教員の専門分野	国際法	開講曜時	金曜3限		
演習の概要					
こんな人に来て欲しい こんな人にお勧め	戦争や武力行使の規制の成り立ちを知りたい人 国際社会に関心のある人				
授業のテーマ	戦争規制の成り立ちを知る				
授業の目的・内容	1冊の本を読む際に、新しい知識を得たり、著者のイイタイコトを理解しつつ、さらに自分の関心や視点から批判的に（相対化して分解して）考える方法と経験をしてみます。 具体的には、指定書籍の主要な章を読みながら、公に書かれているものをどのように批判的に読むかという技術を体験し、また、みんなで議論してみます。				
教科書・参考書	ハサウェイ=シャピーロ（野中（訳））『逆転の大戦争史』（文芸春秋、2018年）				
授業の進め方	指定書籍の各章を各グループで分担して読むことを基本としつつ、関連事項を調査し、毎週、1章ずつ批判的に報告してもらいます。その上で、質疑応答で、みんなで議論して、昔のことを考え、また現在のことを考え、現代の懸案をみんなで議論します。				
身につくスキル	資料の収集	○	文章の読解	◎	答案の作成
	プレゼンテーション	◎	文章の作成	○	
	協同作業	○	ディスカッション	◎	
評価方法	課題の出来、グループ作業への貢献度、プレゼンの出来、質疑応答への対応、質問の質と量、議論の状況、レポートの出来などを踏まえて、総合的に評価する				
教員との連絡方法	メール(miyauchi@kokugakuin.ac.jp)				
選考方法	自由記述欄に次の質問への解答を記してください。その記述を元に選考します。 （質問）「最近の武力紛争を一つ取り上げ、どのようなことに関心があるか、400字程度で記してください。」				

授業回	内容
第1回	ガイダンス、自己紹介、グループ分け
第2回	序章・国際法における戦争の規制（概略） by 教員
第3回	【文献資料の調べ方を知る】図書館・法学資料室の使い方を知る／文献リ
第4回	グループ報告1 -プレゼン、質疑応答・ディスカッション、ピア・レビュー
第5回	グループ報告2
第6回	グループ報告3
第7回	グループ報告4 -プレゼン、質疑応答・ディスカッション、ピア・レビュー
第8回	グループ報告5 -プレゼン、質疑応答・ディスカッション、ピア・レビュー
第9回	グループ報告6 -プレゼン、質疑応答・ディスカッション、ピア・レビュー
第10回	グループ報告7 -プレゼン、質疑応答・ディスカッション、ピア・レビュー
第11回	グループ報告8 -プレゼン、質疑応答・ディスカッション、ピア・レビュー
第12回	グループ報告9 -プレゼン、質疑応答・ディスカッション、ピア・レビュー
第13回	グループ報告10
第14回	まとめ
第15回	レポート課題